

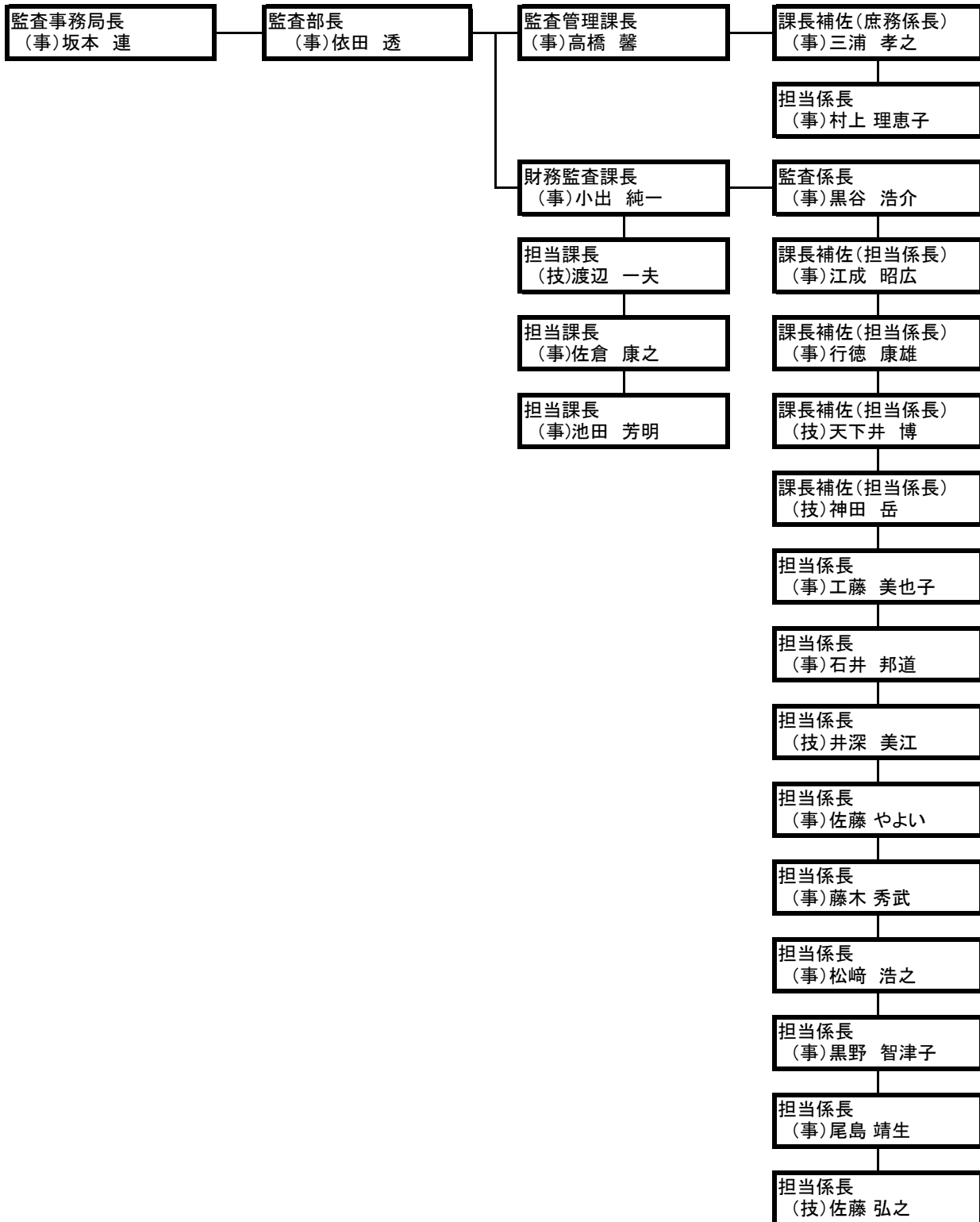
機 構 及 び 事 務 分 掌

平成27年5月

監 査 事 務 局

監査事務局機構図

(平成27年5月19日現在)



監査事務局事務分掌

監査部

監査管理課

- (1) 監査方針、監査年間計画及び監査実施計画（財務監査課の主管に属するものを除く。）に関する事。
- (2) 事務局の人事、文書、予算及び決算その他庶務に関する事。
- (3) 監査委員に関する事。
- (4) 事務局の危機管理に関する事。
- (5) 住民請求監査に関する事。
- (6) 外部監査に関する事。
- (7) その他地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）に定める監査委員の職務に属する事（財務監査課の主管に属するものを除く。）。

財務監査課

- (1) 監査実施計画に関する事。
- (2) 定期監査（事務・工事関係）に関する事。
- (3) 決算審査及び基金運用状況審査に関する事。
- (4) 健全化判断比率等の審査に関する事。
- (5) 資金不足比率等の審査に関する事。
- (6) 現金出納検査に関する事。
- (7) 行政監査に関する事。
- (8) 財政援助団体等監査に関する事。
- (9) 金融機関の公金出納監査に関する事。
- (10) その他地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）に定める監査委員の職務に属する事。

平成27年度

予 算 説 明 書

監 査 事 務 局

目 次

平成27年度一般会計歳入予算説明	ページ 1
平成27年度一般会計歳出予算説明	2

< 予算関係議案 >

市第169号議案 包括外部監査契約の締結

平成 27 年度 一般会計歳入予算説明

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減	説 明	説明書 対照頁
	千円	千円	千円		
22 款 諸 収 入	36	36	0		77
5 項 雑 入	36	36	0		82
15 目 雑入	36	36	0		89
(2) 社会保険料納付金	28	28	0	嘱託員の社会保険料納付金	89
(3) その他	8	8	0	包括外部監査報告書販売収入	90
歳 入 合 計	36	36	0		

平成 27 年度 一般会計歳出予算説明

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増△減	説 明	説明書 対照頁
2 款 総 務 費	千円 464,019	千円 465,874	千円 △1,855	監査委員の職務執行及び監査事務局の運営に要する経費並びに外部監査に要する経費	99
7 項 監 査 費	464,019	465,874	△1,855		114
1 目 監査委員費	445,519	447,374	△1,855	職員人件費 421,122千円 特別職 1人 一般職41人 監査委員費 10,728千円 運営費 13,669千円	114
2 目 外部監査費	18,500	18,500	0	外部監査経費 18,500千円	115
歳 出 合 計	464,019	465,874	△1,855		

平成 27 年度 監査事務局 運営方針

I 基本目標

市政に対する市民の信頼をより高めるため、
監査を通じて、区局の業務の適正化と改善を支援します！

II 目標達成に向けた施策

1 適正性と、経済性・効率性・有効性の視点からの監査

区局の事業執行の適正性を確保するため、厳正な監査を着実に進めます。

併せて、事業の経済性・効率性・有効性（3E）の視点を踏まえ、業務改善に向けた実効性ある監査を行うとともに、監査内容を拡充するなど、充実を図ります。

2 分かりやすく、活用される監査結果

図表を活用するなど、市民や区局に分かりやすい監査報告書を作成します。

また、監査結果が区局で業務改善に活かされるよう、情報を積極的に発信します。

3 区局での自己点検の取組等への支援

現場の実情を把握しつつ、監査を通じた区局の業務改善の取組やリスク管理のための自己点検の取組への支援を行います。

III 目標達成に向けた組織運営

人材の育成

市政に対する市民の信頼の向上をめざし、市民感覚・現場感覚を大切にしつつ、研修を充実させるなど、監査に関する専門知識・スキルをより高める人材育成に取り組みます。

組織のチーム力の向上

職員の意欲と能力を最大限に引き出すとともに、職員間の情報共有を進め、職場のチーム力を高めます。

参考 主な事業・取組

【主な事業・取組】	【内容】
1 適正性と、経済性・効率性・有効性の視点からの監査	
(1) 監査委員への決算審査の説明の拡充	⇒説明時間、説明内容（局事業の概要等）を拡大して実施（6，7月）【新規】
(2) 監査委員と局長等による課題共有	⇒所管局長等へのヒアリング〔5局程度〕（7月）
(3) 適正性と正確性に加え、経済性・効率性・有効性の視点を踏まえた決算審査等	⇒決算審査意見書及び健全化判断比率等審査意見書の提出（9月） ⇒現金出納検査（通年）
(4) 行政運営上の課題改善及び経済性・効率性・有効性の向上の視点を踏まえた定期監査	⇒職員による定期監査重点項目の早期検討の実施（～7月）【新規】 ⇒監査委員による現場実情の把握、所管区局長等へのヒアリング（11～1月） ⇒定期監査報告書提出（3月）
(5) 新たに情報処理システムを対象とする定期監査の検討	⇒試行実施（～3月）【新規】
2 分かりやすく、活用される監査結果	
(1) 意見書・報告書の内容の充実（決算審査・定期監査）	⇒決算審査意見書等提出（9月）、定期監査報告書等提出（3月）
(2) 市民、区局向けの情報発信	⇒ホームページ等で各報告書等の内容を迅速に発信（随時）
(3) 監査指摘事項等のフォローアップ及び改善済事項の公表	⇒決算審査時（9月）、定期監査時（12月）での状況確認、改善結果の公表（3月）
(4) 住民監査請求制度の円滑な運営	⇒市民により分かりやすい手続等の説明と理解しやすい監査結果通知の作成（随時）【新規】
3 区局での自己点検の取組等への支援	
(1) 業務改善、自己点検の取組への支援	⇒区局の自己点検の取組状況確認（年2回）と、確認結果を踏まえた事例等の情報提供（随時）【新規】 ⇒区局職員向け説明会の開催（5月） ⇒工事担当部門向け出前講座の開催（5月～6月） ⇒庁内ウェブ上の職員向け広報紙「ビタミンK」の発行
4 組織運営の強化に向けた取組	
(1) 事務局職員の専門能力の向上	⇒簿記研修の実施（局内簿記検定取得者の増） ⇒決算審査局内事前研修（4，5月）【新規】 ⇒監査技術向上実務研修（4，10月） ⇒監査委員（専門分野）による研修 ⇒職場内勉強会（広聴情報、時事問題ほか）（通年）
(2) 情報共有の強化とチーム力の向上	⇒局内の情報共有強化（局内情報共有タイムにおける職員相互間での情報交換、検討等の実施） ⇒チームK（局改革推進委員会）による職員参画の取組推進（職員自己紹介シート作成の拡充等）